

きらり治田

千曲市立治田小学校

学校便り 秋の充実号

治田小の10月

10月は、なかよし旬間(人権教育旬間)があり、子どもたちも私たちも、人権について考える機会を得ることができ、友達の良い面を見直す機会になりました。

また、なかよし旬間標語が玄関前の廊下に貼られました。

研究授業も多い月でした。10月14日(金)は、総合的な学習の時間の授業を更埴地区の先生方に公開して、そのあとに研修会を開きました。6年2組の成長が見られた授業でした。いよいよ登校日数も83日となりました。まとめの段階に入ります。

どんなかんじかなあ 校長講話より

リオデジャネイロオリンピックのあとパラリンピックがありました。そのパラリンピックで、木村敬一選手が出た競技は何でしょう?・・・水泳競技でしたね。

木村選手は、「生まれた時からの網膜剥離により2歳で失明」「母親の勧めで水泳を始める」「パラリンピック3大会連続出場」「ロンドン大会では銀メダルと銅メダルを獲得」しました。

また、今回のリオデジャネイロパラリンピックでは、「男子 50m自由形 - S11(視覚)で銀」「競泳男子 100m自由形 - S11(視覚)で銅」「競泳男子 100mバタフライ - S11(視覚)で銀」「競泳男子 100m自由形 - S11(視覚)で銅」「競泳男子 200m個人メドレー - SM11(視覚)で4位」と目まぐるしい活躍でした。

多くの方が気づいたと思いますが、競技にSとかSM、数字があります。これは種目と障害の程度を表しているのだそうです。

目が見えないってどんな感じだと思いますか?・・・それでは、1分間目を閉じてみてください。どんな感じですか?

さて、ここに一冊本があります。これから読みたいと思います。

(あらすじ)
・めがみえない まりちゃん
・みみがきこえない さのくん
・おとうさんもおかあさんもいない きみちゃん
・からだがうごけない ひろくん
・みんな、すばらしい力を持っていることに気がつきました。

いよいよ「なかよし旬間」です。「なかよしの木」「なかよし標語」などの活動があります。このことを通して目標「友達や周りの人が楽しく、よろこんでくれるようなことをしよう」を達成していきましょう。

そのためにも、この本が教えてくれている、『その人や、その物の気持ちになって、考えること』からはじまります。



人権教育校長講話より



なかよし旬間
標語とポスター(上)
なかよしの木(右)

目次:

どんなかんじかなあ	1
落書きを見つけました	2
資源回収ありがとうございました	2
なかよし旬間学年読み聞かせ	2
今年度のクラブ活動が終わりました	3
交通安全教室で自転車の乗り方・歩行の仕方	3
本校先輩 まり子さんが来校しました!	4
5年生収穫の秋	4



自由国民社 2006年度小学校低学年課題図書

きりり治田

落書きを見つけました！



下校途中の子どもたちがみんなで手伝ってくれました

登校してきた2年生の児童2名が、登校途中の道に落書きがあることを、朝報告を受けました。早速教頭先生に見てきてもらうと、たしかにチョークのようなもので、道や電信柱に字が書いてあるのを発見しました。

さっそく、見つけてくれた2年生の児童に「もしよければ、今日帰るときに一緒に消してくれますか」とお願いすると、快く引き受けてくれ、ほかの子どもたちも手伝ってもらい、帰る途中に落書きを消しました。

10月21日(金)のなかよし旬間中のことでした。いつもの通いなれている通学路で気になったことをすぐに報告してくれました。

さらに、自分たちが書いたものではない落書きを進んで消してくれました。

この子供たちの素晴らしさに感動しました。また、この良さをさらに伸ばしていけるよう、おうちの方々と協力しながら学校においても育てていきたいと思いました。

資源回収ありがとうございました



10月2日(日)の朝、治田小学校をはじめ、PTAの皆さんが中心となって、各地区へ資源回収をしていただきました。

治田小学校でも、朝の早い時間から、新聞紙、段ボール、雑誌、古紙、空き瓶、そして各地区から牛乳パックが続々と集まってきました。

この後に、治田小学校の校庭では、稲荷山地区の運動会もあり、保護者の皆様に

は、大変だったと思います。申し訳ありませんでした。来年度はできるだけ重ならないように考えたいと思います。



なかよし旬間学年読み聞かせ(3,4年生)

(前略)仲よし旬間なので、交流として、4年生が3年生のために一生懸命に読み聞かせをしてくれました。どちらも良い笑顔で朝の活動を終え、楽しい時間を過ごしました。おうちでも子どもが親に読み聞かせをしてあげてもいいですね。

(3学年通信「青空」No.22より)

19日には友だちの輪を広げようと、姉妹学級で読み聞かせを行いました。4年生は3年生に読み聞かせを行いました。

<4年生の子どもたちの感想から>「(」は読んだ本) . 「チリとチリ」まちのおはなし」…読み聞かせ

をしているときにちゃんと聞いてくれてありがとう。いっしょに読めて楽しかったです。

. 「おやすみなさいサンタクロース」…笑ったりしながら聞いてくれたり、おもしろいと言ってくれたりしてうれしかったです。

. 「ぼうけんにいこうよムーミンロール」…本を読んで少しつかかったけれど、きのう練習をしたときよりうまくできて良かった。

. 「まくらのせんこん」…楽しく聞いてくれて良かった。ちゃんと聞いてくれて良かった。

. 「ウソ」…3年生に「ウソ」という本を読んで、3年生が「ありがとう」と言ってくれたので「読んで良かった。」と思っただし、うれしかったです。

(4学年だより「さくら通信」No. 25より)



4年生が読んで、それを、3年生が聞いています。

今年度のクラブ活動が終わりました！

10月6日(木)で、今年度のクラブ活動が終わりました。クラブ活動には、地域からの指導をしてくれる方も多く関わっていただきました。

先生方にも感謝して、クラブ活動を終わりました。



交通安全教室で自転車の乗り方・歩行の仕方

10月11日(火)に、3年生以上は体育館で、自転車の乗り方について安全協会の方々から指導していただきました。大切なことは、以下の通りです。

はじめに自転車の点検について教えてもらいました。不備がある自転車はとても危険です。点検がとても大切であるということでした。合言葉は「ハラヘッタベサブー」です。下に示してありますので、項目に沿って時々点検する習慣を身につけるといいですね。その後、安全な自転車乗りのための「5つの左」のことを教えてもらいました。自動車と接触しないため、ブレーキをしっかりきかせる等のために大切なことです。自転車は、子どもたちにとってとても便利な乗り物です。しかし、慣れてくると点検や、正しい乗り方があるそかになりがちです。自分の身を守ることを、自転車事故の加害者にならないことのために安全教室で教えていただいたことをもう一度しっかりと考えていきたいと思えます。家庭でも話題にして安全な自転車乗りについての子どもの意識を高めてください。(6学年だより「きらきら6」No.25より)



【低学年】歩行を中心に勉強をしました。真ん中や左側を歩いている人、道路で遊んでいる人と問われて、笑顔で素直に手を挙げていました。危険であることへの意識を学校でも、ご家庭でも育てていきたいと感じました。

ハ...ハンドルの高さ・むきはよいか
ラ...ライトはつくか
ヘ...ヘルメットをかぶる
タ...タイヤの空気は入っているか
ベ...ベルはしっかりなるか
サ...サドルの高さはちょうどよいか
ブ...ブレーキはしっかりきくか

5つの左
左から乗る
左足をつく
左側を走る
左ブレーキを先にかける
左側に下りる

「ハラヘッタベサ
ブー」を合言葉に、
自分で乗る自転車
を点検しよう！



環境美化委員でしょうか。早朝より6年生の2人が大きな袋を持って校舎外のゴミ拾いをしていました。「ここにもあるけどお願いできるかな」「いいですよ」快く引き受けてくれました。その素直さがとても心地よく感じられました。来週はたくさんのお客様が来校します。全校でこの二人のように取り組めたらいいなあと思いました。(10月6日の日報より)





千曲市立治田小学校

千曲市稲荷山1360

電話：026(272)1054

FAX：026(272)4644

電子メール:

harutasho@school.chikumangn.ed.jp

ホームページも
ご覧ください
<http://www.chikumangn.ed.jp/~harutael/index.htm>

文責:塩野入 崇(校長)

本校先輩 まり子さんが来校しました！

シンガーソングライターのまり子さんが10月4日(火)、治田小にやってきました。平成24年に、教室の風景を撮り、「タイムカプセル」という曲のプロモーションビデオに使われています。今現在は、東京を中心に活動しています。11月5日(土)の夢フェスタにまた来校して、歌を披露してくれます。次の日11月6日(日)は戸倉創造館でコンサートを行います。



(前略)

まり子さんの伝えたかったことは、一番最初に歌っていただいた「タイムカプセル」の歌詞に表われていました。この歌は、まり子さんが小学校4年生のころ(10歳)に書いた、20歳の成人した自分に届く手紙の話から始まります。学校の授業で将来の自分に届く手紙を書く、ということで、当時の夢だった歌手になりたいということを書きました。当時は歌がうまくなく、歌手になりたいと言っても本気にしてくれなかったので、友だちには「保母さんになりたい」と言い、歌手になるという夢をずっと秘密にしていたそうです。そんな成人した自分あてに、「歌手になっていますか?」と書いた手紙が届きました。

音楽集会では、2曲歌っていただいた後、「今、何になりたいか決まっている人はいますか?」「何になりたいか、見つけるのはとても難しいけど、これから先、やりたいもの、やりたいことを見つけてほしい。そのために毎日楽しく過ごしてください。」と話してくださいました。

夢に向かってがんばる治田小の先輩を応援したくなかったのではないのでしょうか。また、6年生にとっても、夢をもって努力することの大切さが伝わったと思います。

(6学年だより「きらきら6」No.24より)



5年生収穫の秋



5年生全員による稲刈り(上)と脱穀(下)

鎌稲刈りをしました。

4日(火)に5学年全員で稲刈りを行いました。6月2日に田植えをしてから4ヶ月。この間、唐澤さんにも水の管理もしてもらいながらようやく稲刈りの日を迎えました。子どもたちが稲を鎌でじょうずに切り、まとめ、それをおうちの方に藁で結んでもらいました。そしてそれらを校庭のフェンスにかけていきました。途中少しの休憩を取りましたが、2時間ぴっちりよく働き、稲刈りが無事終了しました。子どもたちもおうちの皆さんも泥だらけで汗だらけ。本当によく働きました。唐澤さんの他にもおばあさん方にもお手伝いしていただきました。大勢の皆さんに助けていただき、本当にありがとうございました。

(5学年だより「かがやき」No.23より)

19日(水)に脱穀を行いました。今年は雨続きで脱穀のタイミングがとても難しいところでしたが無事に終わることができました。先日の稲刈りに引き続き、唐澤さんにご指導をいただきながら、子どもたちが脱穀をする体験をしました。長い稲からもみ殻だけを取り除き、残った稲がわらになることがわかりました。子どもたちが協力して行い、後片付けを含め、約2時間で終わることができました。多くの手間をかけて作った米も残すところ精米するのみとなりました。あと少しで楽しい収穫祭です。代かき・田植えから始まった米作り。唐澤さんには終始お手伝いいただき本当にありがとうございました。みなさんもお疲れ様でした。収穫したお米は校舎内で乾燥させています。

(5学年だより「かがやき」No.24より)